

町長といどばたトーク！内容・概要

会場	意見等	回 答	返答者	担当課
志加浦(8/3 11:00-12:30)				
1	川尻にある30年不在の空き家を解体業者が購入した。外国人や刺青のある人が大勢住み、マナーを守らない。周囲の住民は非常に衛生面、防犯面に不安を抱えている。	能登全体で同様な問題が生じている。本町は元受け業者にその旨を指導する。その業者がどこの市町に入っているか調査したい。	環境	環境安全課
2	同様な案件を役場が把握すべきでは。	解体事業者を全て把握するのは困難である。その都度、連絡をいただき対応するしかない。	環境	環境安全課
3	各集会場、公民館に備蓄品を配備されたい。百浦の指定避難場所は西山台となっているが、身近な総合体育館などに避難所を設置してほしい。	大型の避難拠点施設はまだ時間がかかる。地域防災計画の見直しの中で、各地区に備蓄倉庫付きの指定避難所を計画している。	町長 環境	環境安全課
4	住民が減って海岸ゴミの対応ができない。	海岸漂着物地域対策推進事業(県事業)で対応していく。隣国のゴミが多いことは県、国を通じて訴えている。	環境	環境安全課
5	地区慰霊式を開催していた時は補助金があったが、合同慰霊式に変更された時に補助金が無くなった。今後の慰霊碑や忠魂碑の草刈りに補助が出ないか。	維持管理費用について検討する。	町長	総務課 健康福祉課
6	富来小学校の計画地は海拔が低く、津波等に危険だと考える。安全と判断する材料を情報公開して欲しい。	住民からも同様の声を聞き、高台に建設する検討をしたが、現中学校の用地は津波ハザードの外であり問題ないと判断している。近く計画を公表するのでお待ちいただきたい。建設場所については、高台に建てることは考えていない。	町長 教育長	学校教育課
7	「かえる、志賀町」は、子どもたちにとってどのような影響を与えるか。	避難先が必ず近隣にあり、町のインフラを強化するとともに、避難経路の多重化を進め、安心感を図っていく。	町長	企画財政課
8	地区ごとの震災検証をして住民に公開すべき。	町全体の検証記録は作成済みであり、今後、役場と図書館に備え付ける。	町長	企画財政課 総務課
9	発災時における地区民の避難行動の検証をお願いしたい。	体験談を取りまとめていきたい。	町長	環境安全課
10	地域歴史を伝承していくためにも、倒れた記念碑の修復助成を検討されたい。	記念碑の補助については、文化財保護審議会の意見などを聞きながら、検討していく。	教育長	生涯学習課
11	発災時、町から原発関連の情報が無かった。	他の方からも同様な点を指摘されており、反省点である。今後は詳細な情報提供を心掛ける。	町長	環境安全課